＊進 路 通 信＊

伊丹市立天王寺川中学校第２学年

令和２年２月７日　第 14 号

～報告書について～

進路通信第 13 号でオープンスクールなどに参加した際に報告書の作成・提出をお願いしたと思います。各クラスに用紙を置いていますが、まだ見ていない生徒や保護者の方にもどのような用紙なのかを知ってほしいと思い、今回の進路通信に載せさせていただきました。作成理由は第 13 号にて掲載いたしましたが、それ以外にも理由があります。

高校からオープンスクールに関するお礼の電話があったり、参加した生徒宛に再度学校説明会などオープンスクール以外の案内が学校経由で連絡が来たりすることがあります。その時に、中学校の先生が知らないとなると高校からは「大丈夫かな」と信頼を失う可能性があります。しかし、オープンスクールなど実施している時期が各学校で異なったり、学校を通さずに申し込みすることが可能な学校があったりするので、中学校が全ての生徒の参加状況を確認するのは難しいです。そのため、学校が把握するうえで「報告書」の提出をお願いしています。

お手数ですが、ご家庭でも参加された際には「報告書」の作成と提出の声掛けをお願いいたします。

学校説明会・オープンスクール参加報告書　実施日　　月　　日（　）

年　　組　　番　氏名	
参加した 学校名（正式名）	
内容 （説明・体験したことなど）	参加してわかったこと・感想・今後についてなど
	担任確認印

＊掲示や進路通信に掲載することもありますのでていねいに記入し、実施後１週間以内に担任の先生へ提出してください。

～質問に対する答え～　※13 号の続きになっております。ご了承ください。～

Q9.面接はどのようにしているのか？

A9.進路通信 No.6～No.9 に詳細は掲載しております。また、1/31（金）に学年全体で説明していますのでご確認ください。学校によって面接の仕方は異なります。基本的には「個人面接」と「集団面接」があります。個人面接とは、面接する受験生１人と面接官複数の形式です。集団面接は複数の受験生と面接官複数で行う形式です。大まかな流れは、面接があるまで部屋で待機し、呼ばれたら面接会場に行って面接を受けるという流れです。面接内容は学校によって異なりますが、共通して聞かれやすい内容は「志望理由」「高校には行って頑張りたいこと」「将来したいこと、頑張りたいこと」「本校（高校）にきた時の印象※オープンスクールなどの時の印象などもあります」「自己 PR」です。**受検（受験）は一人ひとりが学校を選ぶ権利がある反面、高校も生徒を選ぶ権利があります。**そのため、面接は自分を売り込む力が必要です。相手に「是非うちの高校に入学して欲しい」と思わせるかどうかが重要です。そう思わせるために大切なのは「印象」と「質問に対する答え」です。まずは「自己 PR」できるように自己分析をしっかりと行い、自分の長所をたくさん発見しておきましょう。

Q10.私立と公立の合格率はどれくらいですか？

A10.公立、私立ともに受検（受験）者数と合格者数が公表されているので確認してみましょう。公立に関しては兵庫県教育委員会、国立や私立に関しては学校毎に入試の倍率などがホームページに載っている学校が大半ですので、ご確認ください。尚、今年度の出願状況も発表されていますので、ご確認ください。

Q11.学校の種類と特徴はどんなのがありますか？

A11.学校の種類に関しては 2 回目の進路学習のパワーポイントの資料、進路通信 4 号を確認してみましょう。学校の特徴に関しては、近年学校毎に大きく異なってきています。公立だから私立だからという枠でくくれない部分もあるので、オープンスクールに参加するなどして調べていきましょう。

Step by step. I can't see any other way of accomplishing anything.

（意訳）ステップ・バイ・ステップ。どんなことでも、何かを達成する場合にとるべき方法はただひとつ、一歩ずつ着実に立ち向かうことだ。これ以外に方法はない。

マイケル・ジョーダン